



統合創立 10 周年記念式典開催

南信州新聞

2023年(令和5年)10月9日 月曜日

統合創立10年の節目祝う 記念式典と生徒発表

飯田OIDE長姫高

飯田市の飯田OIDE長姫高校は7日、飯田工業と飯田

長姫の両校の統合から10年の節目を祝う記念式典を飯田市高羽町の飯田文化会館で開いた。

在校生やOB、OGら約1300人が出席。記念式典、生徒発表の2部構成で行った。

会から贈られた吹奏楽用にアレンジされた校歌の楽譜を使い、息の合った演奏をホールいっぱいに



吹奏楽用に編曲した校歌を演奏する吹奏楽部

生徒発表は、生徒が自ら内容を企画し制作に取り組んだ。10年の歩みを編集した動画をスクリーンに投影したり、部活動の紹介と活動内容、近年の活躍ぶりを紹介したりした。

最後に登場した吹奏楽部は、統合10周年を記念し同窓

奏でた。会場の参加者は全員が立ち上がり、音色に合わせて大合唱。節目の喜びを分かち合った。
(2面に関連記事)

掲載記事提供: (株)南信州新聞社

地域と共に歩む新たな時代へ

飯田OIDE長姫高等学校 統合創立10周年記念式典

7日に開かれた飯田OIDE長姫高等学校の統合創立10周年記念式典で、実行委員長を務めた須山和彦同窓会長は「リニア中央新幹線や三遠南信道の開通を見据え、これからの大きな未来都市を支え、地元へ貢献できる学校となつてほしい」と期待を込めた。

記念品として同窓会から学校に校歌碑、校歌を吹奏楽用に編曲した楽譜、10人乗りワゴン車の目録の贈呈があり、松原均校長は「教育効果が上がるように大切に使用させていただきたい」と感謝の言葉を述べた。

続いて開かれた生徒発表では、全国大会を連覇した実績を誇る原動機部や、コンピュータ制御部員が演じるテックレジャアの地域貢献が評価され内閣総理大臣賞が贈られたことなどが紹介された。

また、今年の県高校総体と7人制大会を制したラグビー部はユニホーム姿でステージ上へ。ラインアウトを披露し会場を沸かせると、これから迎える全国高校ラグビーフットボール大会(花園ラグビー場)の出場権獲得に向けた決意も語った。

同校は2013(平成25)年に飯田長姫高校と飯田工業高校が高校再編により統合し、県内初の総合技術高校として誕生。全日制は機械学、商業の6学科があり、定時制には普学、電気電子工学、社会基盤工学、建築学、商業の6学科が設置されている。10年間の卒業生は2800人超。

統合創立10周年 新時代へ



飯田文化会館で開かれた統合創立10周年記念式典